

令和 3 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	44
--------	----

担当課	総務課	担当課長	久芳 浩二			
事業担当者	城戸 貞人	一次評価者	亀井 玲子			
事業区分	継続事業	事務事業評価の履歴	有			
事務事業名	ふるさと応援寄附事業					
予算科目	2 款 1 項 1 目					
予算事業名	一般管理費					
総合計画での位置づけ(施策名)	効率的で健全な行財政運営の推進					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	地方税法					
事業の対象	寄附者					
事業の目的	久山町への寄附を募ることで町の税収増に繋げる。また寄附者への返礼品送付により町のPRを行うとともに町内事業者の活性化を図る。					
実施期間	開始年度	平成 23	年度から			
	終了年度	令和	年度まで			
事業の内容	ふるさと応援寄附を募り、寄附していただいた方へ町の特産品をお礼として贈呈する。					
目的達成の指標(成果指標)	応援寄附件数					
	区分年度	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5年度
	目標	件	6,500	15,000	16,000	16,000
	実績	件	6,405	17,135		
指標設定の考え方	ふるさと応援寄附の特産品等を通じて、久山町をPRすることが可能であるため。					
計画時の懸案事項	返礼品の追加、ワンストップ手続きの効率化もしくは外製化					
計画時の懸案事項への対応	事業所と交渉し返礼品を追加する。またワンストップ手続きを外製化し、増加する寄附者対応に労力を割ことができるようにする。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 11,536 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	5 年度予算
事務量	① 人工数	0.88	0.67	0.67
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,898
	③ 補助事業人件費	0	0	0
	人件費(①×②-③)	6,733	4,809	5,291
事業費	直接事業費	64,498	101,830	205,516
	人件費	6,733	4,809	5,291
	合計	71,231	106,639	210,807
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	71,231	106,639	210,807
合計	71,231	106,639	210,807	235,291

事業費計画

(千円)

区分/年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
目標	64,498	101,830	205,516	230,000	260,000
実績	110,663	151,658			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
返礼品数	品目	60	60	70	75
		63	68		
寄附サイトの維持管理	サイト	3	3	4	4
		3	3		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 16,915 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	2 年度決算	3 年度予算	3 年度決算	4 年度予算
事務量	① 人工数	0.88	0.67	0.67
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,022
	③ 補助事業人件費	0	0	0
	人件費(①×②-③)	6,733	4,809	4,704
事業費	直接事業費	110,663	101,830	151,658
	人件費	6,733	4,809	4,704
	合計	117,396	106,639	156,362
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	117,396	106,639	156,362
合計	117,396	106,639	156,362	210,807

実施備忘録

R3予算:返礼品代37,800,000+返礼品送料28,800,000+返礼品送付手数料1,174,800+委託料34,056,000

R4予算:返礼品代73,500,000+返礼品送料56,000,000+返礼品送付手数料1,966,800+広告掲載手数料550,000+委託料73,500,000

◎事業評価開始当初から件数が成果指標になっているが、近年本事業の目的がPRより歳入増におかれがちな傾向にある(庁内協議・議会質問等)ことから、この傾向が続く場合、将来的に件数から寄附金額への指標変更を検討する必要がある。

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	城戸 貞人
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		A
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

<p>返礼品追加・ポータルサイト増により大幅な寄附増につながったこと、ワンストップ事務の外製化により業務の効率化を図れたことから上記の評価とした。</p>

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

<p>ポータルサイト増による寄附の増加効果は目を見張るものがあった。一方でこの戦略はいずれ頭打ちとなることが予想されるため、現在の返礼品のPRも並行して行うことが必要だが、ほぼ全ての自治体が様々な手段で返礼品のPRを行っていること、久山町の返礼品で全国的知名度を誇るものが限られていること、制度上広告にかけられる費用に大きな制限があることから、返礼品のPRには大きな制約を伴う。しかしこの点をクリアしなければいずれ寄附額は横ばいもしくは減少となると考えられるため、総務省の定めた規制のかかる経費を抑えつつ、いかに全国に対してPRを行うかを検討する必要がある。</p>

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	亀井 玲子
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？		評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。		3	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。		4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。		5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。		5	
2. 町が実施する必要があるか？			
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。			
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。		4	B
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。		4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		3	
3. 実施内容は適切か？			
①有効性			
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。		4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。		4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。		4	
②効率性			
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。		4	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。		5	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。		4	
③公平性・透明性			
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)		4	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。		5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。		4	

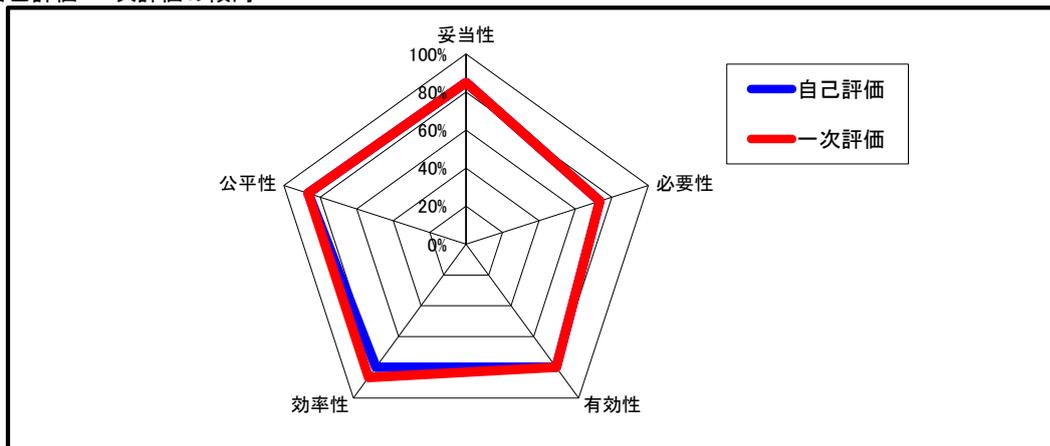
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

返礼品やポータルサイトの追加により、大幅な寄付額増に繋がった。寄付額が増加すると、事務負担も増加するが、事務の効率化にも積極的に取り組んだことにより、負担は逆に軽減することができた。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

久芳 浩二

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

委託事業の追加により事務の効率化が図られている。また、チャネルの追加や返礼品のPR効果により、寄付額も順調に増加し散る。事業を継続するとともに、寄付者の固定化と新規開拓に努める。なお、寄付金については基金化するよう検討する。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。

月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり
直し、

月 日
までに提出すること。

評価終了

外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

今後の方向性 A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの		C見直しの具体的内容 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	→	

評価		外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

今後の方向性 A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの		C見直しの具体的内容 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	→	

評価		経営者会議の結果

令和 5 年度予算要求事項(今後の取り組み)